

2026年2月5日

「心筋障害を伴う好酸球性多発血管炎性肉芽腫症4例の臨床的特徴」

1. 研究の対象

2015年1月1日から2025年7月31日に当センターで好酸球性多発血管炎性肉芽腫症（EGPA）およびその心筋障害の治療を受けた方。

2. 研究目的・方法

「目的」心筋障害を伴うEGPAの臨床的特徴や治療効果を検討するため。

「方法」診療録から年齢、血液検査結果（トロポニンI等）、心エコー所見、治療内容等の調査を行う。

「研究期間」倫理委員会承認後から2027年12月31日。

「データ利用開始日」2026年4月～

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：診断名、年齢、性別、血液検査結果、心エコー所見、治療内容、治療後の経過等。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター免疫リウマチ科

研究責任者：（役職）主任部長（氏名）藤原 弘士

電話 06-6692-1201